

平成30年度青葉小だより

第7号

★青葉小学校の目標!

ときをまもり・ばをきよめ・れいをただす
時を守り・場を清め・礼を正す

北九州市若松区青葉台西3-1-1
北九州市立青葉小学校 TEL 741-5511
H. 30. 10. 12 文責 校長 田中 理章

6年生が修学旅行で、一生の思い出を作ってきました!!

9月20日～21日に6年生が修学旅行に行ってきました。本年度は大分方面への修学旅行を実施しました。1日目は雨天の中、大刀洗平和記念館で平和集会を実施した後一気に大分市の「海たまご」水族館を見学しました。「海たまご」ではセイウチのショーを見学した後、グループで館内を見て回り、売店でお土産などを買いました。子どもたちはプレゼントする相手を思い浮かべながら楽しそうに買い物を楽しんでいました。

2日目も朝のうちは多少雨が降っていましたが、次第に雨も上がり城島高原パークで、ジェットコースターに乗ったり、ゴーカートに乗ったりしながら班別活動を楽しみました。午後からは「アフリカンサファリ」のジャングルバスに乗り、人間が檻の中から動物に餌をあげるという貴重な体験をしました。6年生にとっては一生忘れることのできない素晴らしい思い出ができたようでした。



(大刀洗で平和集会をしました) (うみたまごでセイウチと・・・) (ホテルでの食事は最高でした) (城島では乗り物に乗り続けました) (サファリでは餌やりを体験)

プレハブ校舎での生活が始まりました。

10月1日の月曜日からプレハブ校舎での生活が始まりました。今までの校舎とは違い、狭い廊下を挟んで両側に教室があり、なんとなく落ち着かないのではと心配していました。しかし、子どもたちは新しい校舎にいち早く順応し、2～3日後には当たり前のように静かに学習に取り組んでいました。このような姿に子どもたちの順応性の高さを実感しています。

しかし、給食準備時にはプレハブ校舎から長い渡り廊下の階段を上ったり下りたりしながら慎重に運んでいる姿や、休み時間に運動場へ出る際の通路が狭く交差している点などからも、互いに気をつけながらの生活となっています。

しかし、廊下は静かに歩く、通路ですれ違うときには互いに譲り合う等、別の面からは安全な学校生活について多くのことを学ぶ機会となるプレハブ生活です。何事も前向きにとらえ、2月末まで頑張ってください。

5年生は自然教室で友情を深めました!

9月25日～26日に5年生が自然教室に行ってきました。玄海青年の家での自然教室は天気にも恵まれ、忘れることのできない素晴らしい思い出を作ってきました。

1日目は入所式後に所内での過ごし方を学び、午後からはクラス毎にカヌー・ボウリング・レザークラフト作りをローテーションしながら体験しました。特にカヌー体験ではヘルメットやライフジャケットを身につけ、前進・後退・右回り・左回り等基本的な乗り方を陸上で学んだ後、頓田貯水池の決められた場所をカヌーで自由に動き回りました。

多くの子どもたちは、素早くカヌーの操縦を覚え十分に楽しんでいました。夜は「肝試し」をしました。笑顔で楽しんでいただけではなく、涙を流す子どももいましたが友達が声をかけ、助け合っている姿はとても印象に残りました。1泊2日の楽しい体験を通して友達や先生方との絆を深めることができました。



